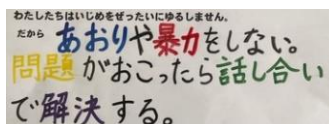




世界はどこへ



前回の学校だより「すずかけ」で、人権週間の取組について紹介しました。その時にも紹介しましたが、4年4組の子どもたちが友達の人権を守るために気を付けたいことをあらわしたものです。純真な子どもたちが真剣に考えた言葉には訴えるもの

があります。しかし、世界ではロシアがウクライナに侵略するという考えられない出来事が起こってしまいました。問題を話し合いで解決せず、武力を用いて力による現状変更を試みようとする姿には恐怖を覚えます。

われわれ日本人もコロナウイルスとの戦いを続けていますが、ウクライナの人々はもっと過酷なところに身を置いています。逃げ惑う人々の姿、救命救急を受けたにもかかわらず命を落とす子どもの姿をテレビで見て、やるせない気持ちになるのは私だけではないと思います。平和に暮らしたいという人々の願いをかなえてくれる指導者であって欲しいです。

6年生を送る会 2/25

今年1年最高学年として木田小学校を支えてきた6年生に対し、在校生から感謝の気持ちを込めて6年生を送る会を実施しました。5年生の皆さんや教職員が、コロナの状況の中でもなんとか送る会をできないかいろいろ考え、テレビやタブレットを使ってリモートでの開催を企画しました。下級生が画面越しに一生懸命思いを伝え、それに対して、うれしそうに笑顔で応える6年生。とても心温まる会となりました。

第2部で行われたこのクラス毎の交流タイムはZOOMを利用したのですが、当日の実施までに、教職員が2回のリハーサルを行いました。1度目のリハではテレビから音が出ないという問題が出ました。そこを解決して2回目のリハーサルで何とか目途がつけました。あとは、当日ZOOMに接続してきた各クラスを限られた時間の中で4つの系列に分け、確実に交流できるようにすることが求められました。



当日、5年生の子どもたちは教職員の支えもあり、自分たちの企画通りに進行することができました。彼らは、6年生から確実にバトンを受け継ぎ、来年度はこの木田小学校をしっかり支えてくれることでしょう。5年生ありがとう。

送る会が終わったあと、職員室に戻ってきた教員が「6年生の子が思い出MOVIEを見て涙ぐんでいた」と話していました。1年生入学時のあどけない自分の姿、懐かしい6年間の思い出……こみ上げてくるものがあったのでしょう。



行事の準備は大変です。まして、コロナの制約の中で、いかにして子どもたちに感動を味わってもらうか。決して全員が堪能とはいえないICT機器活用。でも、教職員が失敗を繰り返しながらも挑戦する姿から、子どもたちも何かを学んでいくと思います。

なわとび記録会

冬場の体育ではなわとびに取り組みます。皆さんも子どもの頃、なわとび検定カードなるものをもらって、跳べた回数により級を認定された記憶があるかもしれません。

子どもたちも体育の時間や休み時間によく練習していました。ただ、今年はコロナウイルス感染防止のため、単独学級での体育しか実施できず、間隔を広げる必要にも迫られ、学年みんなで取り組むことはできませんでした。

それでも、日頃から地道に練習する子どもたちはすごいなと再認識しました。



学校評価アンケートより

結果の数字について

左：よく当てはまる・やや当てはまる

右：あまり当てはまらない・全く当てはまらない

令和3年度 市教委アンケート結果と考察② (保護者)		
調査項目		
【質問1】学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	92.1%	5.8%
【質問2】授業参観や学校行事等、学校での教育活動の公開が十分なされている。	81.6%	17.1%
【質問3】学校は、校舎内外の清掃や整備が行き届いている。	77.9%	13.3%
【質問4】学校は、体験的な学習を積極的に取り入れ、学習活動の充実に努めている。	86.2%	8.7%
【質問5】学校は、食育や健康な体づくりに力を入れて取り組んでいる。	88.3%	5.4%
【質問6】学校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	77.7%	12.7%
【質問7】学校は、子どもたち一人一人を大切にし、温かく指導している。	87.2%	7.8%
【質問8】子どものことで、気軽に学校に相談できる。	77.8%	19.3%
【質問9】電話をかけた時や学校を訪れた時の教職員の対応はよい。	92.9%	4.6%
【質問10】教職員定時退庁日をはじめとする、働き方改革の取組を理解できる。	88.6%	6.2%
【質問11】本校の児童は、場にあったあいさつができています。	65.7%	26.9%
【質問12】我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	91.1%	8.4%
【質問13】我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている。	85.1%	13.5%
【質問14】我が子は、家庭学習に意欲をもって取り組んでいる。	64.1%	35.7%
【質問15】我が子は、他に対する思いやりや正義を大切にする心が育っている。	90.5%	7.9%
【質問16】我が子は、学校であったことをよく話してくれる。	79.1%	20.6%
【質問17】我が子は、つきたい職業など、将来の夢や目標をもっている。	53.4%	40.1%
【質問18】朝起きたとき、お子様と「おはよう」とあいさつをしている。	91.8%	8.2%

今年度の保護者アンケート結果です。分からないという回答もあるので両方の数字を足しても100%にならないところもあります。全体的な傾向としてはおおむね高い評価でした。質問12「我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である」が91.1%でした。子どもたち自身のアンケートでも、学校へ通うのが楽しいと答えた子が89.5%で、昨年比6.0%向上しました。学校が子どもたちにとって楽しい場所であって欲しいというのがみんなの願いです。今回の保護者アンケートはQRコードを読み取って回答する方式に変えました。集計が格段に早くなり、ICT活用の効果は絶大でした。

＝次年度に向けてのお知らせ＝

- 児童数の変動により来年度の学級数が変わる可能性のある学年があります。急なクラス替えがある可能性がありますので、ご理解願います。児童数減に伴い学級数が減ることになれば教員定数も減ります。教員がいないので、学級数を減らさざるを得ません。
- 次年度の校時についての何点か見直しをしています。早く登校しすぎる班の登校時刻を遅らせたり、下校時刻を若干早めたりすることなどを検討しています。